



みずき野町内会だより

<http://www.mizukino-chonaikai.org/>
e-mail: mizukino200902@jcom.home.ne.jp

2021年5月25日(火)
発行人
守谷市みずき野5-3-4
みずき野町内会
会長 山下 勝博



みずき野集会所
Tel/FAX 0297-48-2971

令和2年度 定期総会

定期総会は書面協議で実施

今年度定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大予防として、昨年につき、書面協議を実施多くの方々に書面評決を頂きました。厚く御礼申し上げます。微力ながら“会員皆様が共住し、安心・安全に住み続けることができる街創り”を目指して役員一同努めてまいります。

さて、昨年度の町内会行事は、残念ながら中止・延期などの対応を取らざるを得ない状況でした。一日も早い新型コロナ終息を願うと共に、各行事の活動が再開出来ましたら、皆様と大いに盛り上げて行きたいと考えております。

今年度の役員は以下の通りです。一同、一丸となって町内会活動に取り組んでまいります。引き続き、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。
(町内会会長 山下 勝博)



山下 勝博 会長



泉 正男 副会長
(総務・福祉)



高塚 雅夫 副会長
(防犯)



西原 彰夫 副会長
(防災)



近藤 秀雄 監事



川上 博 監事

お知らせ

第39回ふるさとみずき野リンリン夏まつりは、中止といたします。

いまだ新型コロナウイルス感染収束の兆しがみられない状況下、大規模な催物を開催することは難しいとの判断で中止としました。なお、「七夕飾り」(6月下旬~7月中旬)、「ホタル観賞会」と「カブト虫・クワガタ採取」(7月)は実施予定しております。



お買い物サポートの紹介

この度、守谷市まちづくり協議会事業提案制度に基づき、1月28日に互助輸送のための、市の公用車両がみずき野に配置されました。みずき野地区の

方々を対象としたお買い物アンケート(2020年5月)では、回答していただいた309人の方のうち159の方がお買い物サポートを希望されています。今のお買い物の交通手段は自家用車が84.5%と圧倒的に多く、自転車と徒歩が続き、公共交通機関を利用される方は非常に少ない中で、自動車運転免許を返上した後、自力でのお買い物が難しくなるといった将来の不安を感じておられる声がたくさんあります。互助輸送のための公用車両を核として、共助によるお買い物サポート体制の充実をはかり、みずき野地区のお買い物に困っておられる方のお力になりたいと考えております。お買い物サポートを希望される方、或いはお買い物サポート役としてご協力いただける方は下記までご連絡ください。

連絡先 みずき野集会所内
みずき野地区まちづくり協議会事務局
☎ 0297-48-2971



出発式の様子



広報サークル(澤田康志代表)は31名の会員が、市の広報誌や町内会報、回覧などの資料を町内117戸の班長宅へ届ける活動を行っています。

当初、資料は各班長が集会所まで取りに行っていました。その後、町内会の役員が軽トラで班長宅へ配達していた一時期を経て、みずき会の有志がその活動を引継ぎ、長いことみずき会のサークルとして続いてきましたが、数年前に町内会のボランティア組織となりました。



広報サークル会員の皆さん



広報誌・町内会報



代表 澤田康志さん

広報サークルの紹介

会員は毎月10日と25日(原則)の2回集会所に集まり、資料の丁合、袋詰めなどの作業を行った後、各班長宅へ自転車で配達に回っています。(広報委員)

～ 代表に聞く ～

- どんな点に気を遣いますか。
 - ・風雨の強い日の水濡れ防止や不在連絡時の取り置きへの対応などには特に気を付けています。
- サークルの課題はなんですか。
 - ・高齢で辞める人の補充が難しいことです。60歳代で平日お手伝いいただける方の参加をお待ちしています。



9時集合

資料の丁合

袋詰め

分担決定

自転車での出発

資料を班長宅へ

みずき野ひろばリノベーションプロジェクトお披露目会

「みずき野ひろばリノベーションプロジェクト」により、外装・内装が一新されたみずき野ひろばの前で3月14日(日)午前11時からお披露目会が開催されました。このプロジェクトを企画したシェアハウスの大学生たちや、プロジェクト作業に取り組んだ郷州小学校の生徒たちが一堂に会し、このプロジェクトを

始めた動機やこれまでの作業の思い出などが語られました。当日は「ふるさとみずき野朝市」も開催される中、みずき野ひろばの内装見学会も行われました。

(広報委員)



みずき野ひろばでほっと一息つきませんか



シェアハウスの大学生と郷州小学校生

郷州小向け 縄跳び台 新しく製作

2017年2月に製作した縄跳び台が経年劣化により機能低下が著しく、中にはコンパネ板が折れて使えないものもあり、まちづくり協議会の予算で、4月15日(木)から「ものずき会」の力により新しく6台を製作しました。

ものずき会のリーダーである西村さんが縄跳び台に必要なコンパネ板、角材、防腐剤、ボルト、ナットや組立て加工の事前準備をして製作にとりかかりましたが、完成するまでに延べ4日かかりました。岩瀬校長先生は、とても喜んでくれました。一番喜んだのは生徒でした。

(広報委員)



ものずき会
千葉さん 西村さん 青木さん

まちづくり協議会の構成団体のご紹介

会長 山下 勝博
事務局 泉 正男

守谷市の提案の下、令和元年 8 月 29 日、“みずき野地区まちづくり協議会”を設立いたしました。

みずき野地区まちづくり協議会は現在 18 団体の構成委員から成り立っております。

5月号では、「学生プロジェクト」をご紹介します。

18団体の構成委員	
1 みずき野町内会	10 防犯連絡員みずき野支部
2 NPO法人明日のみずき野を考える会	11 ティーふれ
3 6丁目チョイサポの会	12 談話室花みずき
4 地域敬老行事実行委員会	13 夏まつり実行委員会
5 子ども育成会	14 郷州里山の会
6 郷州小学校	15 みずき会
7 自主防衛隊	16 ポケットの会
8 社会福祉協議会みずき野支部	17 たんぼほの会
9 学生プロジェクト	18 もりあく



みずき野ひろばのリノベーション

守谷市が企画する“学生が輝くまち”再生プロジェクトに応募してみずき野のシェアハウスに住んでいる大学生たちが地域になじみ、それぞれの活動を通じて地域貢献できるよう支援しています。学生たちはこれまで夏祭りの運営、預かり保育ボランティア、日曜寺子屋での指導、みずき野思い出マップ作り、スポーツサークルへの参加など活動してきましたが、新型コロナの感染拡大により昨年度は大幅に活動が制限されてしまいました。そんな中でも街のために何かやりたいという

気持ちは強く、ATM 跡地の「みずき野ひろば」の開設準備にあたっては外壁の塗装作業に汗を流しました。

その後、みずき野ひろばをより魅力的にしようと、シェアハウス学生が中心となって内外壁のリノベーションを自主的に企画し、郷州小学校や筑波大学、北守谷のシェアハウス大学生の協力も得て完成させました。（詳細は「広報もりや 2021.4.10」や町内会ホームページをご覧ください）

現在でも依然としてコロナによる自粛が余儀なくされていますが、今年もできることを模索しながら少しでも地域に貢献できるよう学生たちの活動を支援してまいります。



日曜寺子屋

睡のぼりの準備

<シェアハウス入居学生のご紹介>

守谷市の協力によりスタートしたシェアハウスも5年目に入り、これまでに14名の学生たちが社会に巣立ちました。今年度は新たな入居者5名（写真※）を迎え計8名でスタートしました。

5名のうち4名は開智国際大学の一年生で、皆さんハンドボールの実力のある選手です。コロナのため活動には制約がありますがスポーツイベントなどに若い力を発揮し、みずき野を盛り上げていただければと期待しています。街で出会ったら声をかけてあげてください。



新井	佐藤*	小笠原*	草野*	玉川*	岩端*	上野	春藤
【埼玉】	【福岡】	【宮城】	【福島】	【山梨】	【大阪】	【千葉】	【静岡】
筑波大学	開智国際大学	開智国際大学	開智国際大学	開智国際大学	筑波大学	筑波大学 大学院	筑波大学 大学院

（敬称略／【】：出身）

（学生プロジェクト代表 松本 典幸）